

令和5年度

事業報告

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

学校法人 佐伯学園

令和 5 年度 事業報告

はじめに

文部科学省が行った令和 5 年 5 月学校基本調査では、専修学校は前年度に比べ 31 校減少し 3,020 校、在籍者数は前年度に比べ 27,630 人減少し 607,944 人となっている。また、令和 5 年度の専修学校への入学者数は 272,889 人となり前年比で 13,025 人（4.6%）減少した。少子化、大学への進学率上昇などの影響があると考えられる。

さらに文部科学省では、令和 6 年度から奨学金制度の改正が行われ、1. 授業料減免等の中間層への拡大として、授業料の減免と給付型奨学金をセットで行う「高等教育の修学支援新制度」について支援対象を拡大。2. 大学院（修士段階）の授業料後払い制度の創設。3. 貸与型奨学金における減額返還制度の見直しによって、低所得世帯の高校生の大学進学率向上を図るとともに、2025 年度から多子世帯の学生等については授業料等の無償化とする措置を講ずるとしている。すなわち、人口減少と大学無償化法によって大学進学率は間違いなく上昇していく状況である。

本校においても各種入学選考制度を実施し、入学選考料の免除、入学金の一部免除による入学時の学費サポート、また令和 5 年度の高等教育修学支援対象機関の認可、東京都離職者等再就職訓練・専門人材育成訓練の業務委託、厚生労働省教育訓練給付講座の指定など入学につながる制度の申請認可を受けたが、令和 5（2023）年度の入学実数は 80 人、令和 6 年度（2024）の入学実数は 90 人と 2 年続けて入学定員を下回り大変厳しい状況となった。

本校は栄養士養成教育機関として、様々な分野で活躍できる個性豊かな人材を育成し、社会の発展に寄与することを責務としている。社会生活を健全に営む上で食事、栄養、健康の分野で働く栄養士は必要欠くことのできない専門職であるとの認識に立ち、厳しい時代であっても、逞しく生き抜く力を持った学生を育成している。

学生数（5 月 1 日現在）

単位：人

	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
1 年	95	85	132	131	126
2 年	84	120	127	125	116
留年	(16)	(11)	(8)	(9)	(7)
合計	179	205	259	256	242

※ 留年は再履修者を含む。

1. 教育カリキュラムについて

グローバル教育継続のため令和 4 年度に引き続き英語教育には外国人講師、応用調理実習並に基礎調理実習には、14 か国 15 人の外国人講師を配置している。また、通常カリキュラム以外に管理栄養士国家試験対策特別講座、栄養士実力認定試験対策講座を実施、12 月の栄養士実力認定試験においては本校から成績優良者として 4 人が表彰された。しかしながら成績 C 判定者も多く今後の課題となった。

校外実習先は、従来の学校給食、病院給食、福祉施設給食の他に給食事業会社と連携して事業所給食への実習を実施し、学生の選択肢を増やすことができた。

2. 新型コロナウイルス感染症対応

新型コロナウイルス感染症が5類変更に伴い、安全・衛生管理については個人の判断を尊重し適切な実施に努めた。手指消毒液、高性能空気清浄機の設置は継続し感染拡大防止対策を行い、感染者には学校保健安全法施行規則に従い対応した。幸い集団感染が発生することはなかった。

3. 学生の満足度向上

校外実習は、実習施設として病院関係2施設（東京慈恵会医科大学附属病院、東邦大学医療センター大橋病院）、福祉関係2施設（ジロール麹町、フレスコ浅草）、学校11施設（大田区小中学校）、委託給食関係4施設（鎌倉女子大学学生食堂、NTT品川内社員食堂、東京ダイヤビル内社員食堂、株式会社アルファ社員食堂）の計19施設をお願いし、学生の希望に応じた実習施設を選ぶことができるように配慮し、予定通り実施することができた。

就職については、2学年進級時の個別面談から月1回の就職等アンケート調査を実施し、個別に就職のサポートを行った。また国家資格者であるキャリアコンサルタントを常駐させ個別の就職相談を強化、その成果として、就職希望の学生は全て就職することができた。

教育面および学生支援面の充実度の一つの指標として中退率を継続的に把握している。令和5年度の退学者は9人と前年度から減少した。学習意欲低下が3人、病気を理由とするものが3人あった。（令和5年度退学者：9人 前年16人）

学校の安全対策については、女子学生の事件・事故等を未然に防ぐため活動時の安全面の管理、学生の事故等の報告ルートの確立、報告書の整備など、情報の共有化と対応に引き続き努めている。

学内行事は、学生同士、学生と教職員、本校と地域住民との交歓を目的に実施している。令和5年度の学内行事は下記の通り実施した。

- ① 新入生歓迎会 4月21日(金)於東京會館
- ② 学園祭「食育祭」 9月23日 一般の入場者は650人
- ③ バス旅行 9月29日

4. 保健管理、安全・衛生管理

学生には、年一回の健康診断を実施した。また、学生生徒災害傷害保険に加入して、万が一事故が発生した場合、十分な補償が得られるように手配している。特に調理実習では、包丁、ガスコンロを使用している切り傷や火傷が起きているが、実習前の注意喚起を行うことで大きな事故は発生していない。また給食管理実習では大量調理において特殊で大型の合成調理機やフライヤー、回転釜を使用するため取扱いの指導、立ち合いを徹底し、安全確保に努めている。

5. 学生募集計画

令和6年度の学生募集状況は定員割れとなり非常に厳しい状況となった。

広報活動は、オープンキャンパスを中心にホームページ、学校案内パンフレットの更新、学校紹介事業会社への参画、学校案内無料配布、職員による高校訪問を昨年度

と同様に行った。また、新たに学校紹介動画を作成しホームページ上に公開している。
 各種入学選考制度を実施し、入学選考料の免除、入学金の一部免除による入学時の学費サポート、また令和5年度の高等教育修学支援対象機関の認可、東京都離職者等再就職訓練・専門人材育成訓練の業務委託、厚生労働省教育訓練給付講座の指定など入学につながる制度の申請認可を受け実施した。

資料請求数は2,200件(-4)、オープンキャンパスは、体験会14回、見学会38回の計52回実施し、参加者は237人(+20)であった。リモートによる見学対応者数は1人(-3)、その他の学校見学者数は33人(+12)であった。

令和6年度の入学者総数は90人(+9)。現役高校生からの入学は42人(-5)となった。地域別にみると都内の高校から4人(-4)(内訳：大田区0人(-3)、その他4人(-1))、神奈川県22人(-5)、千葉県4人(+2)、埼玉県2人(+1)、他県10人(+1)となった。社会人入学48人の内、東京都離職者等再就職訓練・専門人材育成訓練生は18人となっている。オープンキャンパス参加者からの入学獲得率は42%(昨年39%)となった。

令和6年度入学生数 ()内は昨年比 単位：人

総数	内訳		
	高校生現役	社会人 【委託生含む】	※再掲 【委託生】
90 (+9)	42 (-5)	48 (+14)	4 (-1)
男 17 (+2)			海 0、陸 2、空 2
女 73 (+7)			

6. 学生への啓発活動

スマートフォンを始めとするデジタル機器によって SNS などのコミュニケーションツールの使用が増え、それに伴うトラブルが増加している。

消費者庁が作成したインターネットトラブル事例を参考に、学内外でのスマートフォンの使用についてルールを徹底、指導している。

7. 令和5年度の決算状況

健全かつ永続的な安定した財政基盤の確保には、入学生の定員確保が重要課題であると同時に、基本方針に則り、限られた財源の重点的使用、及び支出削減に努めている。

8. 創立100周年記念式典実行委員会の継続

令和6年11月30日(土)に開催を決定した記念式典に向けて実行委員会を開催し、式典の内容、来場者への記念品等について検討を行った。

9. キャリア形成支援・就職支援

令和5年度は、卒業生108人のうち100人が就職を希望し、4人が進学した。就職率は、昨年に引き続き100%を達成した。就職先は、栄養士関係職として給食事業

運営会社への就職が 59 人、その他 25 人、栄養士関係以外は 16 人であった。

キャリア支援担当者、キャリアコンサルタント、担任副担任による就職活動支援の他にハローワーク担当者による就職セミナー、企業説明会、卒業生の就職活動講座、ビジネスマナー講座を開催し、学生の就職に対する意識向上に努めた。

卒業生数

単位：人

	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度
計	108	118	114	109	96

10. 地域貢献について

令和 5 年度は、大田区をはじめ食育関連団体などの依頼にもとづき、下記のイベントを学生、教職員の協力を得て実施した。

- ・ 7 月 1 日 大田体育館にて大田区「おおたスポーツ健康フェスタ」へ参加。
- ・ 7 月 1 日、22 日 本校にてアメリカの高校生の日本文化体験短期留学生を受入れ、日本料理実習を行った。
- ・ 7 月 28 日 大田区山王小学校にて「小学生とその家族対象 夏休みの体験教室」を開催し、調理実習を行った。
- ・ 10 月 14 日、15 日 蒲田グランディオにて大田区健康づくり課「おおた食育フェア」へ参加。
- ・ 10 月 22 日 テクノフロント森ヶ崎にて大田区糞谷・羽田地区健康課「大人のヘルスチェック・地区まつり」へ参加。
- ・ 11 月 4 日、5 日 平和島公園にて大田区健康づくり課「おおたふれあいフェスタ」へ参加。
- ・ 11 月 25 日 本校にて「小学生の調理実習体験」を開催し、調理実習を行った。